

「スタート集 会」での参加 者発言

栗東支部 青木 千尋

みんなの「ころひとつ」に「スタート集会」が、10月8日(土)14時30分から開催されました。コロナの感染に对应しオンラインで、こうせいとこびらいを結んでの開催には、会場となった「ひまわり」に各支部の組合員と職員が参加、栗東支部からは5人が参加しました。会場はほほいっばいの参加者で、熱気を感じました。

栗東支部はこの間「健康すくろく」、「担い手づくり」「班づくり」等に取り組んできました。栗東支部で進めていた「健康すくろく」と、湖南・甲賀支部が進めていた「健康チャレンジ」を、医療生協全体で取り組むことになりました。

また何と言っても「健康づくり」です。私は診療所から離れた地域でも健診などを勧める月間にしたと思います。

ます。そんな中で組合員45人、出資金300万円目指しがんばります。

草津東支部 片山 道夫

草津東支部では「仲間ふやしと増資運動」の成功に向け、今までしが健康医療生協との関わりがない地域の人たちに、自治会活動を通じ「医療生協」のもつ資源(健康相談、健康チェック)を活用した取り組みをすすめて、早速2名の新規組合員さんを迎えています。

また、「草津東支部は結構広い地域やから、いろんな所に「班」が必要やね」という事になり、組合員さんがいる地域では、班づくりにも頑張りたいと考えています。

介護部会 木内 尚

今年の「月間」はリニューアル問題もふくめ、新しい気持ちで取り組みを進めて行きます。

それぞれの事業所には大きな「目標」が示されていますが、成果を追うだけでなく医療生協の事業所が、信頼していただけるように自分たちの得意技を生かした取り組みや、組合員さんの力を借りながら「つながり」を深めていきたいと思っています。

草津南支部準備会

草津南支部準備会では、一時期組合員さんが「地域(自治会)の要職をされる中で、三力所の自治会での「健康相談・健康チェック」に取り組みましたが、地元組合員さんが二年の自治会役員が終わると同時に、ここでの取り組みが終了して、現在を迎えています。「班・支部の設立」に向けた運動も進んで無いのですが、新しい「しが健康医療生協」にむけ何としても頑張ります。(金岡)

守山・野洲支部準備会

守山・野洲支部準備会ではとくに、今まで順調に進めていた守山の「班活

動」が、コロナ感染症のもと、班会への参加を自粛する方、組合員を退会される方などもあり、もう一度初心にもどり、健康づくりを基本にした取り組みをしよう、「捨てるウンチで捨てるのち」をスローガンに、大腸がん検診を進めています。

同時に守山地域の組合員訪問も始め、医療生協に入ったきっかけなどもお聞きして、支部設立に向け、一緒に活動にしていただける組合員さんを発掘したいと考えています。(池内)

当日は、こびらい生協診療所の各事業所からも、参加をいただきありがとうございました。

チョット言わせて

10月からの75歳以上の医療費2倍化、4日の診察後の支払いで実感した...

草津市在住 Yさん(男性)

今年の初めごろから「10月から75歳以上の医療費が2倍に…」とほほえみに載っていましたが「2倍と言っても1割が2割になるだけ…」と、あまり気にもしなかったのですが、9月の診察代が500円と薬代が700円で合計1,200円でしたが、10月4日に支払った金額は2,400円でした。

診察代だけが2倍になるのではなく「何もかもが2倍？」になるのにはビックリ。

医療に関する事が全て2倍では、大病になれないと急に不安になりました。

